

安全方針

株式会社 さくら観光

「安全輸送に社運をかけて安全運転」

- 1 経営者は輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全確保に主導的な役割を果たします。また、社員全員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を認識させます。
- 2 安全管理規程関係法令を遵守するとともに、安全マネジメントを確実に実施し、絶えず輸送の安全確保・向上に努めます。

安全目標

- 1 事故削減目標
2020年度
重大事故 ⇒ 目標0件・実績0件
交通事故 ⇒ 目標0件・実績0件
※重大事故は、自動車事故報告規程第2条に規定する事故。
※交通事故は、重大事故を除く有責・無責の全ての事故。
- 2 飲酒運転の撲滅・安全速度と安全確認の励行
 - ア 出庫時をはじめ、宿泊時等のアルコールチェック機器を活用し、飲酒運転撲滅とその意識の醸成を図る。
 - イ 安全速度・法定速度の遵守と確認の励行により、交通事故の防止の徹底を図り、急のつく操作を行うことにより乗客が転倒する危険の重大さを認識させる。
 - ウ 安全運転につながるエコドライブの推進運動の実施により、燃料や部品が無駄に消耗するということを認識しアイドリングストップ、やさしい運転に努めエコドライブに徹する。
 - エ 早目点灯により、相手に自分を認識させることにより相手も確認しやすくなり交通事故を減らす一部である事を理解させる。
- 3 乗務員の生の声を車両整備に反映させ、常に車両が良好の状態を維持するため、整備管理者と乗務員の連携を確実に行う。

4 安全輸送に社運をかけて安全運転

ア 交通事故と飲酒運転の撲滅！

イ 乗務中、スマホ・携帯電話の使用禁止！

ウ 速度超過の撲滅！

エ シートベルト着用案内の徹底！

オ 車両の不具合を早めに管理者に報告！

カ アイドリングストップの徹底！

キ 乗客や環境に優しい運転！

ク 早目点灯の推進！